

くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう

主な記事



- まちづくりセミナー……………(1)
- 高架関連事業の進捗状況……………(2)
- 新貨物ターミナルの整備状況……………(3)
- 新会長就任挨拶 ほか……………(4)

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0046 沼津市米山町6-5 (沼津商工会議所内) TEL (055) 921-1000(代)・FAX (055) 921-1105

まちづくりセミナーを開催！多くの市民が参加しました！



令和4年11月8日(火)、プラサヴェルデにて、市民の会主催による「鉄道高架化まちづくりセミナー」を開催しました。講師には、森ビル都市企画(株)商業企画・PM部 部長石川哲史氏と、中央大学研究開発機構 秋山研究室 客員研究員 都築正氏をお招きし「まちづくり」をテーマにお話していただきました。

●これからの沼津に何が必要か

石川氏からは、商都沼津の復活には都市の魅力向上が必要であり、そのためには文化度を上げる取り組みが必要であるとの話がありました。また、まちづくりは「地場産業」であり、中心市街地の再開発は地域の人々が中心となって進めるべきものであると強調されました。都築氏からは、鉄道高架事業によって生じる様々なまちづくりの促進効果の説明と、他都市の先進的事例を基に具体的なまちづくり手法について紹介がありました。



都築氏



石川氏

鉄道高架により生まれ変わる
沼津について考える

さまざまな高架関連事業が同時進行しています

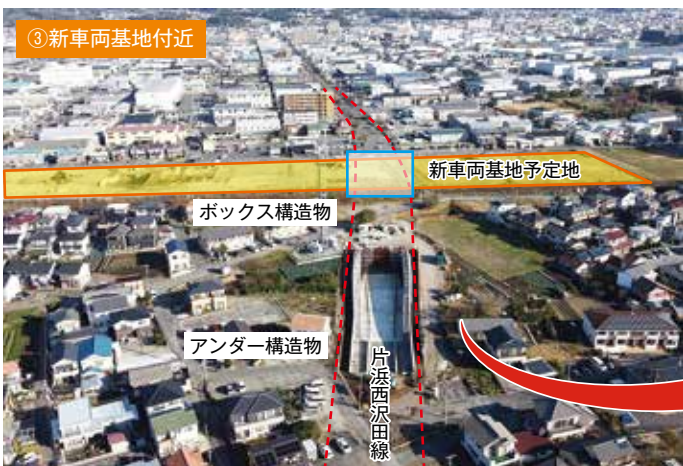
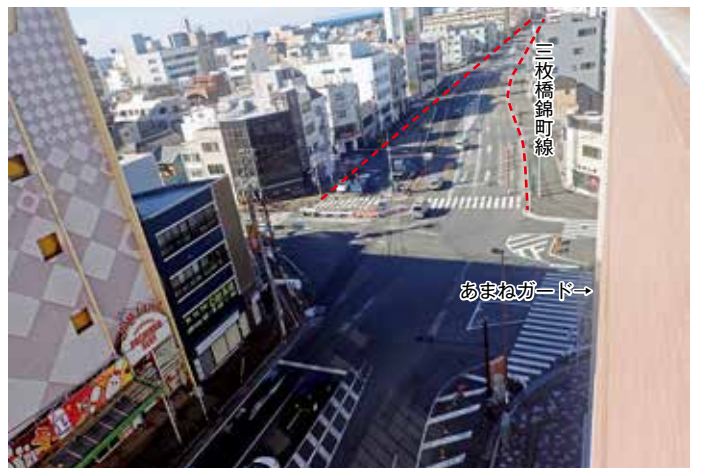


③新車両基地の予定地付近では、南北を縦断する片浜西沢田線を施工しています。
 これまでに線路南側の道路工事を進めており、令和5年度からは、新車両基地の下を通るボックス構造物の工事に入る予定です。併せて、周辺道路の整備も進めています。

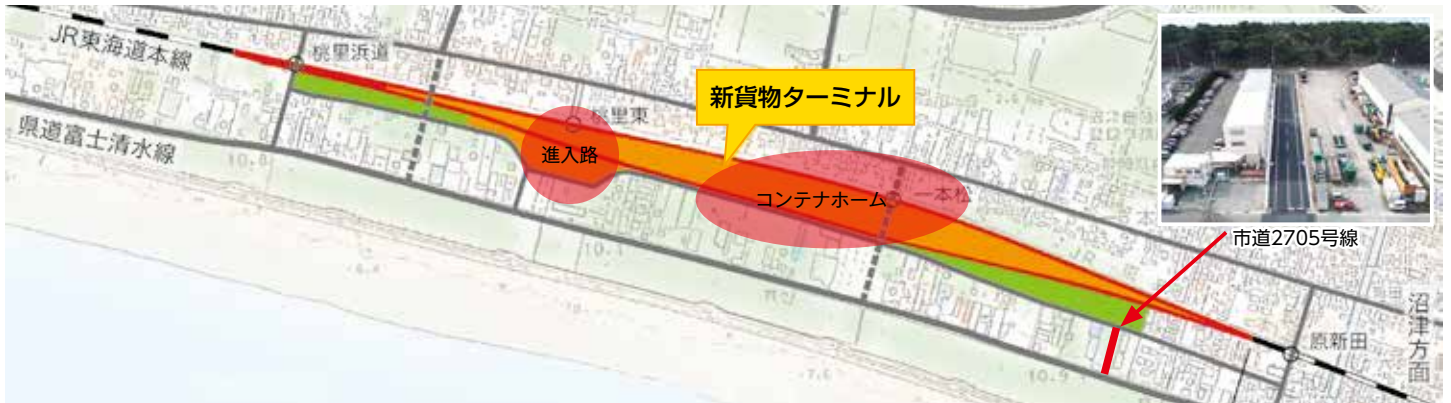
②沼津駅南第一地区土地区画整理事業では、建物移転が完了し、現在は、三枚橋錦町線などの道路整備を進めており、令和6年度の完了を予定しています。

①静岡東部拠点第二地区土地区画整理事業では、JR東海旧社宅の解体工事が始まりました。

沼津駅周辺総合整備事業は、今後本格化する鉄道高架事業の進展に伴い、さまざまな関連事業が同時進行して行くこととなります。ここでは、その一部をご紹介します。



新貨物ターミナルの造成工事が完了しました



新貨物ターミナルでは令和4年1月14日(金)に本格的な施設整備工事の前段となる、造成工事及び調整池築造工事の着工式が開催されました。

その後、着々と工事は進み、令和4年度には、造成工事の施工が完了しました。(写真)

令和5年度秋からは、鉄道事業者によるコンテナホームや駅事務所などの施設整備(軌道・建物)工事が始まる予定です。

施設整備が完了しますと、現貨物駅から新貨物ターミナルへ、機能が移転します。新貨物ターミナルは、令和9年度末の供用開始を予定しています。

現貨物駅の移転が完了しますと、いよいよ、鉄道高架本体の工事が本格的に始まります。また、移転後に生まれる約2haの現貨物駅の跡地については、新たな機能を導入する土地として「中心市街地まちづくり戦略」に基づき、有事の際の活動拠点となる防災公園としての整備の検討を始めています。



進入路



コンテナホーム

鉄道高架事業のスケジュールが公表されました

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~21	R22	R23
用地補償・調査設計等	→											鉄道高架に切換	交差道路供用開始
新貨物ターミナル整備		→	→										
新車両基地整備			→										
高架本体整備				→									

今年度実施された静岡県の事業再評価において、鉄道高架事業のスケジュールが公表されました。新貨物ターミナルの造成工事は完了し、今後は着実に事業が進むことが見込まれます。

長期にわたる事業となりますが、引き続き進捗状況を皆様にお知らせしながら、高架の推進に努めていきたいと思っております。

今後も御理解と御協力をお願いいたします。

国土交通省へ要望活動をしました



令和4年10月27日(木)、来年度から本格的に工事が始まる「沼津駅付近連続立体交差事業」を着実に推進するため、勝俣農林水産副大臣や頼重市長らとともに、国土交通省を訪問し、高架化事業予算の安定的且つ継続的な確保について要望活動を行いました。

当会からは、向坂副会長(沼津青年会議所 理事長 写真左)が参加し、沼津市民の悲願である高架事業について、地元での機運と期待が高まっている事を説明しました。

国土交通省からは、事業に対する理解と事業遂行に対する激励があり、高架事業の予算確保について、確かな手応えを感じました。

令和4年度 会の動き

1. 会議の開催

(1) 正副会長会議

とき 令和4年6月23日(木)

場所 沼津商工会議所

議題 定時会員総会に諮る議案について

ほか

(2) 定時会員総会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面議決にて開催

とき 令和4年7月

場所 沼津商工会議所

議案 令和3年度事業報告及び収支決算

令和4年度事業計画及び収支予算

役員改選について ほか

ほか

(3) 正副会長会議

とき 令和5年3月8日(水)

場所 沼津商工会議所

議題 かけはし第39号の発行について

ほか

2. 広報啓発活動

(1) まちづくりセミナー

とき 令和4年11月8日(火)

場所 プラサヴェルデ

内容 「これからの沼津に何が必要か」

(2) 広報紙「かけはし」発行

第39号(令和5年3月31日発行)

8万2千部発行・全戸配布

3. 関係機関への要望

とき 令和4年10月27日(木)

要望先 国土交通省



沼津駅の高架化を実現する市民の会
会長 紅野 正裕

昨年、当会の会長に就任しました沼津商工会議所会頭の紅野正裕でございます。どうぞよろしく願いたします。

市川前会長(現相談役)は、在任中、絶大なるリーダーシップで国や県に対し積極的に要望活動を行うとともに、良好な関係を構築するなど、沼津駅付近鉄道高架事業の早期実現に向けた取り組みを推し進めてまいりました。その功績は真に大きなものであります。改めてこの紙面を借りて深く感謝申し上げます。十一年間、大変お疲れ様でした。

さて、皆様ご承知のとおり、昨年一月に新貨物ターミナル建設の造成工事の着工式が行われ、事業は大きな一歩を踏み出しました。

現在、片浜地区に整備される新車両基地周辺や沼津駅西側の「三枚橋錦町線」の道路工事も順調に進み、新貨物ターミナルに関しては、造成工事の完了を受け、今秋、本体工事が着工となる見通しであると聞いております。

また、富士見町などにおける静岡東部拠点第二地区土地区画整理事業では、仮換地指定が行われ、建物等の移転や取り壊しが始まるなど、鉄道高架で生まれ変わる新しい街並みが、少しずつ姿を見せ始めています。

更には、念願でありましたJR東海との高架本体工事の協定も締結され、沼津の街はもとより、当会としても、大きな節目を迎えようとしています。

市民が、沼津の未来に明るい希望と期待を持てるよう、引き続き、鉄道高架事業の早期実現に向けて、行政を支援してまいりますので、市民の会の一層の強化と結束、そしてご支援とご協力を重ねてお願いいたします。

鉄道高架事業をはじめとする「沼津駅周辺総合整備事業」については、以下で詳しく紹介しています。

・沼津市公式ホームページ

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station>

・Facebookページ「沼津発⇒未来へ」

